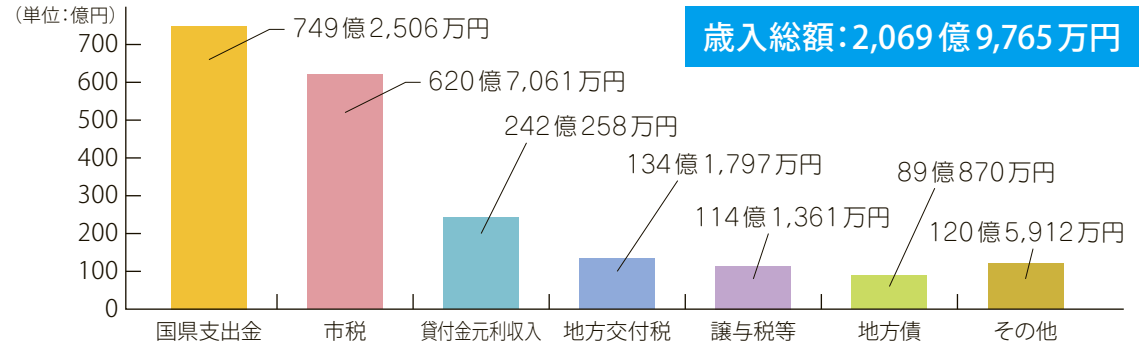
高崎市議会
新風会報
SHINPU KAIHO
令和３年秋号
発行所　高崎市議会新風会広報局
発行責任　新風会広報局
〒370-8501　群馬県高崎市高松町35番地1
新風会ホームページ
http://www.shinpukai.com/

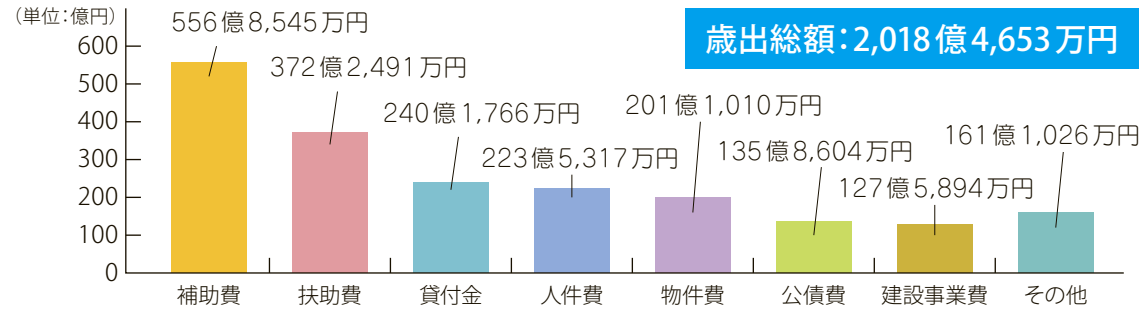
令和3年9月定例会の報告

9月7日から9月28日まで第4回定例会が開催された。定例会では令和2年度の決算認定、令和3年度補正予算議案等の19議案と、報告2件、請願1件、意見書1件が審議され、議案、意見書については認定・同意・原案可決となった。

一般会計決算報告



歳入総額：2,069億9,765万円



歳出総額：2,018億4,653万円

特別会計

会計名	歳入	歳出
国民健康保険事業	352億6,858万円	345億3,350万円
介護保険	351億8,998万円	347億1,272万円
牛伏ドリームセンター事業	1億1,350万円	9,943万円
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	7,728万円	3,628万円
後期高齢者医療	50億4,802万円	50億　257万円
農業集落排水事業	1億4,249万円	1億3,964万円
土地取得事業	1億2,342万円	1億2,342万円

賛成討論

後閑 賢二

定例議会最終日9月28日に、新風会を代表して後閑賢二議員が賛成討論を行った。上程された19議案のうち、議案第100号「令和2年度高崎市一般会計及び特別会計歳入歳出決算認定について」および議案第101号「令和2年度高崎市水道事業会計及び高崎市公共下水道事業会計利益の処分及び決算認定について」の2議案に対し、賛成する討論を行った。

令和2年度に実施した主な事業

新型コロナウイルス感染症への対策
- 新型コロナウイルス病原体検査の拡充 …… 1億　915万円
- 新型コロナウイルス緊急経済対策資金 …… 7億1,696万円
- 子育て応援商品券事業 …… 12億3,603万円

教育と人づくり
- 学校トイレの洋式化 …… 2億6,813万円
- 箕輪小学校校舎建設 …… 8億　931万円
- 1人1台タブレット端末の配備 …… 3億8,228万円

産業の振興
- まちなか商店リニューアル助成 …… 2億8,243万円
- 飲食店衛生向上リニューアル特別助成 …… 6,035万円
- 職場環境改善事業補助 …… 1億9,462万円

文化と歴史を活かした創造的な高崎
- 浜川運動公園の拡張整備 …… 5億5,860万円
- ユネスコ「世界の記憶」上野三碑保存活用事業 …… 3,839万円
- 史跡の保存整備 …… 1億1,152万円

やさしい眼差しに満ちた市政
- 子育てSOSサービス事業 …… 3,359万円
- おとしよりぐるりんタクシー運行事業 …… 1億3,454万円
- 高齢者等あんしん見守りシステムの拡充 …… 3億8,110万円

合併した地域の個性を活かした魅力づくり
- 箕郷矢原宿カフェの整備 …… 2,774万円
- 新町防災体育館（仮称）建設 …… 6億1,594万円
- 吉井中央公園の整備 …… 2億6,411万円

安心・安全な地域社会づくり
- 高齢者ごみ出しSOS …… 6,033万円
- 高浜クリーンセンター建替事業 …… 4億7,606万円
- 災害対策車の購入 …… 1億　175万円

大勢の人が歩き、にぎわう街
- お店ぐるりんタクシー運行事業 …… 3,773万円
- 高崎だるま市の開催 …… 3,706万円
- 空き家緊急総合対策助成 …… 8,597万円

新風会からのごあいさつ

緊急事態宣言もあけ、本市における新型コロナウイルス感染症患者数も、ここ数日は1桁台で収まっております。このまま収束に向かってくれる事をただただ願うばかりでございますが、油断が出来ない状況は今後も続きますので、みなさまにおかれましては引き続きの感染拡大防止対策に取り組んで頂ければと思います。

この数カ月を振り返りますと、今年夏には東京2020オリンピック・パラリンピックが開催され、ひたむきに努力するアスリートたちがたくさんの感動を与えてくれた事は、記憶に新しいところだと思います。本市におきましても、夏の一大行事である高崎まつりは中止となりましたが、大花火大会は無事に開催され、夏の夜空に素晴らしい光景を見る事が出来ました。他にも、コロナ禍の影響でたくさんの行事が中止となっている状況ではありますが、10月8日から始まった「キングオブパスタ2021」ではパスタ店を回遊するスタンプラリー形式での開催が行われていたり、10月16日・17日には高崎マーチングフェスティバルが初のクラウドファンディングの実施、オンライン配信を兼ねた形式での開催をするなど、コロナ禍でも出来る事を考え、行動してくださっている方々がいます。表舞台で活躍される方々に対し、感謝と称賛をお送りすると同時に、その裏側で、無事に開催できるよう、楽しんでもらえるよう、安全に過ごしてもらえるよう、必死で支えて下さっているたくさんの方々に対し、敬意と感謝を申し上げます。

引き続き、コロナの一刻も早い収束を願うと共に、私たち新風会所属議員一同も、コロナ禍において何が出来るのか、知恵を絞りながら地域住民のために邁進していく事をお約束申し上げ、ごあいさつとさせて頂きます。

JICAの群馬・高崎分室が開設

国際協力機構（JICA）東京センターの高崎分室が10月1日、JR高崎駅の高崎モントレー2階に開設されました。高崎分室は本市の誘致により実現したもので、新たに配置した国際協力推進員を含む3人態勢で運営されます。高崎分室では外国人材を受け入れたい企業や、海外進出したい企業など、各種支援・相談業務を行っていく予定です。高崎モントレー内の隣のテナントには、日本貿易振興機構（ジェトロ）群馬貿易情報センターが入居しており、本市内事業者の海外進出や国際貢献などに向けた相乗効果が期待される。

高崎マーチングフェスティバル開催

10月16日・17日の2日間にわたり、高崎アリーナにおいて「第32回高崎マーチングフェスティバル」が開催されました。2年ぶりの開催に、多くの方が感動のパフォーマンスに酔いしれた様子でした。昨年はコロナ禍の影響で中止を余儀なくされたものの、「2年連続の中止によって、子どもたちのマーチングが途絶えてしまう。どんな形でもよいから開催しよう。」という協会員たちの強い想いから、今年の開催が実現されました。今年は観客動員数を定員の2分の1に抑え、初のオンライン配信を行うなど、コロナ禍に対応した開催形式となりました。配信に掛かる費用はクラウドファンディングでの支援を呼びかけ、50万円の呼びかけに対し、56万5千円の支援が集まった模様です。「音楽のあるまち高崎」の文化醸成のため、また地域の宝である子ども達のためにも、来年以降も開催される事を願っております。

2カ所目の託児施設開所

高崎キッズサポートけやき

本市は10月1日、足門町にある市の群馬支所3階、旧群馬町議会のスペースを活用して、子どもを一時的に預けられる託児施設「高崎キッズサポートけやき」（運営：NPO法人ぐんまこどもわくわくサポーターズ）を開所しました。2017年度に開設してからたくさんのご利用を頂いている「子育てなんでもセンター」（田町）に続き、2カ所目の託児施設開設となります。対象は生後6カ月から小学3年生で、預ける理由は問いません。開所時間は午前7時半から午後8時まで（年末年始除く）で、子どもが保育所、幼稚園に入っていても利用できます。料金は1時間300円、1日最大2千円となっております。

キングオブパスタ2021開催中

「パスタの街・高崎」を象徴するイベント「キングオブパスタ2021」が現在開催中（10月8日～11月30日）です。現在も、多くの市民の方々が、キングオブパスタ出場店舗へ足を運び、絶品パスタを堪能しているようです。

今年の開催形式は、新型コロナウイルス感染拡大防止策も踏まえ、昨年に続き、各店舗を回遊するスタンプラリー形式で実施されています。参加方法は、出場店舗へ行き、キングオブパスタ出場メニューを食べると、シールが1枚もらえます。出場店舗においてある投票用ハガキに、3店舗分のシールを貼って、3店舗の中から1番美味しかった1店舗に○をつけて、投票用ハガキを郵便ポストに投函してもらうと、投票となります。今年のキングに輝くのは、果たしてどのお店に！？

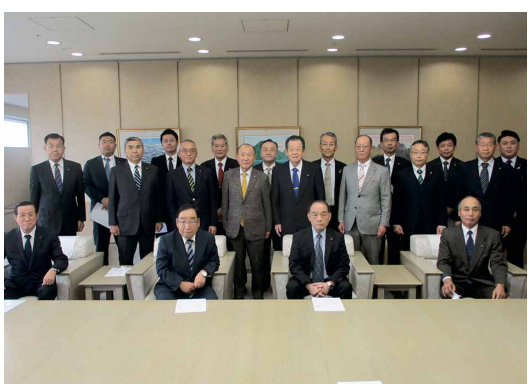
詳細は、「キングオブパスタ」で検索し、ホームページをご覧ください。

「ヤングケアラーSOS制度（仮称）」の展望

家事や家族の介護を日常的に行いながら通学する18歳未満の「ヤングケアラー」を支援しようと、本市は、対象世帯に無料でヘルパーを派遣する事業「ヤングケアラーSOS制度（仮称）」を来年度から始める意向です。本市の調査によると、市内中学校のうち各校に1、2人程度ヤングケアラーが存在します。家事や介護の負担から、健康状態の悪化や学力の低下などの影響が出ている実態もあり、何とか救済制度が作れないかと、制度の検討に入りました。新風会としても、地域の宝である子ども達をどうにか守れるよう、ヤングケアラーの支援制度がより良いものとなるよう、議論を重ねて参りたいと思います。この事業は全国で初の取り組みです。

市長への予算要望

10月7日木曜日、新風会から富岡賢治市長に対し、令和4年度の予算と施策に対する要望書を提出し、意見交換を行いました。新型コロナウイルス感染症対応の強化として重点8項目、他74項目の要望をいたしました。地域の声を積極的に市政に反映して頂けるよう、新風会として市当局へ引き続き働きかけて参ります。



政調会活動・会派研修

コロナ禍の影響により、市外県外の視察が出来ない状況を鑑み、新風会では、会派内の研修を積極的に行っております。本市の財政状況について・他の自治体の財政状況について（本市財政課長）、公共施設の整備と活用について（群馬県市議会議長会研修）、学校におけるリスクマネジメント（本市教育長）など。コロナ禍により、他の自治体での視察研修等が出来ない状況ではございますが、様々な分野における深い知見を持った有識者をお招きし研修を行う事で、引き続き、議員資質の向上に取り組んで参りたいと思います。

選挙に行こう！
第49回衆議院議員総選挙
及び第25回最高裁判所裁判官国民審査
群馬県議会議員補欠選挙 高崎市選挙区
投票日 令和3年10月31日（日）
期日前投票 令和3年10月30日（土）まで

一般質問

※以下、質問順で掲載しております。こちらに掲載している内容は、質問と答弁の一部です。全文および録画配信が高崎市議会ホームページにて随時アップされますので、そちらも是非ご覧くださいませ。

議：議員発言
執：執行部答弁

録画配信 全文掲載

http://takasaki.gijiroku.com/voices/g07_Shitsumon.asp

丸山 芳典

小栗上野介と文化財保護について

議　小栗上野介忠順公は、大河ドラマに取り上げられた。大河ドラマを観光振興につなげ、一過性でなく継続した地域振興の取り組みが求められている。小栗公関係史跡の現在の指定と保存管理状況は。また関係資料の収集は。

執　昭和28年に「小栗上野介忠順の墓」が県指定史跡に、昭和57年に「終焉の地」と「小栗邸跡」が市指定史跡に指定されており、今後も引き続き遺跡保護を図りたい。小栗関係資料は、所有者が適切に保存出来る様対応したい。

議　お墓は東善寺で、観音山邸跡や顕彰慰霊碑は小栗顕彰会の皆さんが管理している。こうした住民の自発的な取り組みが続けられる様、今後も市を挙げて後押しして頂きたい。

議　文化財には地域の誇りが詰まっている。多胡郡正倉跡や上野国分尼寺跡が、市によって調査され成果が上がっている。現在の状況や今後の方針は。

執　市では、重要遺跡の発掘調査を実施している。多胡郡正倉跡は令和2年に国指定史跡となり、現在も発掘調査を進めている。上野国分尼寺跡は想像画を作成し、図面や出土品の整理作業を進めている。今後も市内に所在する貴重な文化財の保護に向け引き続き取り組みたい。

議　小栗邸跡や資料館の整備と忠順公の周知を要望する。倉渕地域には潜在する大きな地域力があると考えている。郷土を誇りに思える施策を続けていただきたい。文化財は地域住民の誇りです。貴重な文化財を守り伝え、地域活力維持の施策継続と拡充をお願いする。

清水 明夫

おとしよりぐるりんタクシーの利用状況について

議　8月から始まった「おとしよりぐるりんタクシー」の新規4ルート（乗附・片岡・寺尾・南八幡）の反響は。

執　「1周の運行時間が長く冷凍食品が買えない」「1周1時間くらいかかる事もある」などの声がある一方、「行きはぐるりんタクシー、帰りは自分でタクシーを呼んでいる。効率的に買い物ができて助かる。」といった声や、「1周が40～50分程度なので、ゆったり買い物ができて助かる。」といった声などがある。

協議体の拠点整備とコーディネーター配置について

議　市内に26設置されている第2層協議体へのコーディネーター配置についてのお考えは。

執　住民のメンバーの中から、人と人とをつなぐ役割を担い、活動の全体をコーディネートする人材が育っていくことが理想的であると考えている。

議　コーディネーターは、リーダーとは違い、自らの主体性で引っ張るのではなく、他者の主体性を引き出す伴走役のような存在。地域住民がコーディネーターになった際、その責任感から「リーダー」になってしまう事や、ボランティア人材に努めきれるのかなどが懸念される。安心センターの中にコーディネーターを配置する事や社会福祉協議会の中にコーディネーターを配置する事なども視野に入れ、最適な措置を講じて頂きたい。

大河原 吉明

コロナ禍における本市の移住定住促進のための広報について

議　コロナ禍における本市の移住定住施策の現状は。

執　本市への移住定住を促進するためには、都市としての魅力を総合的に高めることが重要と考えている。そのため、福祉、子育て、教育、文化芸術、スポーツ、防災など、様々な分野において、総合的かつ先進的な施策や事業を実施している。また、こうした本市の魅力や先進的な取り組みを全国に向けて発信するため、フェイスブックページ「高崎目線」や、移住情報をまとめたホームページ「高崎市移住定住情報コーナー」などを開設し、積極的な情報発信に努めている。

議　ターゲット広告の活用や民間ポータルサイトとの連携など、新たな手法を活用すること含め、今後の広報の方向性は。

執　今後も本市に関心を持っていただいた人々に、本市の魅力を様々な方法でしっかりと伝え、移住定住につながるように取り組んでいく。また、ターゲット広告や民間ポータルサイトとの連携についても、本市の情報を効果的に発信する手法と考えているので、今後、研究していきたい。

議　本市の魅力がさらに多くの人々へ効果的に伝えられるように、今後も使えそうなツールは積極的に活用して、移住定住促進のための広報を推し進めていただきたい。

長壁 真樹

本市の交通安全対策について

議　学校周辺の通学路の安全確保は。

執　新年度や新学期前に学校、保護者等で通学路の点検を実施し改善箇所を要望。令和2年度の市で行う安全施設の設置ではカーブミラー38基、道路標識27件、グリーンベルト9件で約1億百万円を支出した。

議　交通規制に係るものは公安委員会の所管だが地域交通課で受付け警察署へ依頼した件数は。

執　横断歩道等の道路標示更新が37件、止まれの道路標識3件、信号機が5件である。

議　市民生活に直結する横断歩道や規制表示の更新を市の注意喚起表示とは別枠で予算確保をし安全対策の強化を要望する。

議　道路脇の除草は大切。市道の延長距離と除草委託料は。また道路愛護により地域で管理している延長は。

執　市道延長は4089㎞、47㌶で委託料は5000万円。道路愛護の実績は令和元年度1458㎞、2年度はコロナの影響で758㎞を管理。

議　地域で実施の道路愛護の更なる支援策は。

執　支援としてごみの回収、事故への保険対応、草刈り機の使用への助成金を実施している。山間部では作業範囲も広く、雑木の伐採等もありご苦労頂いている。継続して実施いただけるよう連絡を密に必要な予算を確保する。

議　高齢化も進み人手不足の地域もあり区長の責任において除草剤の使用を認めてほしい。

大竹 隆一

土地対策について

議　全国的に増加している所有者不明土地の問題について、本市はどのような認識を持っているのか、又こうした土地の固定資産の課税対応は。

執　所有者不明土地とは、不動産登記簿により所有者が直ちに判明しない、判明しても所有者に連絡がつかない土地で、相続未登記の土地や家屋などにかかわる様々な問題がある。課税は、様々な方策で相続登記を促しながら、納税義務者である相続人等に、納税義務代表者申告書の提出を依頼している。また、所有者特定が困難である場合は使用者を所有者とみなし課税ができる旨の税制改正があった。

議　「所有者不明農地」や「土地持ち非農家」の存在が耕作放棄地増加の一因であるが、農地適正管理への対応は。

執　農業委員会ではできる限り所有者の確認をし、貸付の斡旋などで解消を図っている。所有者が不明でも県知事の裁定により、同様に可能になる。土地持ち非農家は遠方になるほど管理が難しくなり、放置されやすく、これが原因で地域に迷惑がかかる場合は、農地利用最適化推進委員が情報収集を行う。それでも所有者が不明の場合は関係機関に照会の上、所在を特定して適正管理を促す通知をする。

青木 和也

学校教育におけるタブレット端末の活用について

議　本市の全国学力・学習状況調査の結果と分析は。

執　都道府県の平均正答率に当てはめると、全教科で全国6位以内、中学校の国語は全国1位相当、中学校の数学は全国2位相当だった。好成績の要因は大きく2つ。1つ目は児童・生徒が頑張ってくれたこと。特に、授業を受ける姿勢は立派であった。2つ目は教職員や学力アップのボランティアをはじめ保護者等の尽力である。各校校長のリーダーシップのもと学力向上コーディネーターが中心となり、学校全体で学力向上に取り組む体制が構築されている。また、学力アップ推進事業では昨年度、コロナ禍の中で延べ9千人のボランティアの皆さんに参加してもらった。同時に行われた意識調査においても「自分に良いところがある」と答えた児童・生徒が8割おり、自己肯定感を持っている子どもが多いことが、高崎のいじめの少なさにつながっていると考える。高崎の学力、いじめ対策などの「高崎の教育」が全国ブランドに近づいていると感じている。

議　本市の教育水準の高さは全国屈指であり、全国的にも注目されるべきといえる。名実ともに『日本一の教育都市・高崎』を期待するとともに、今後もさらに確かな学力と豊かな心を育む取り組みをお願いしたい。

高崎の音楽を世界へ　～タゴスタジオ高崎から音楽レーベルが誕生～

Column

タゴスタジオのあゆみ

2014年3月、全国初の試みとなる高崎市営のレコーディングスタジオ「タゴスタジオタカサキ」が誕生した。「人間の情熱を閉じ込める生演奏のレコーディング文化を残したい」という想いで、本市出身の音楽プロデューサー多胡邦夫氏を運営責任者に迎え、最高峰のレコーディング環境と共にスタートを切った。富岡賢治市長も「ビートルズやエルビスプレスリーを生み出したリバプールやメンフィスのように、このタゴスタジオで『高崎サウンド』を創造していって頂きたい」と、強い意気込みを語った。開設当初からプロミュージシャン達の間で話題となり、1年先の予約まで埋まってしまうほど。これまで世に輩出してきた作品は250を超える。

レコーディングスタジオの様子

2016年には、もてなし広場にて「タゴスタジオミュージックフェスティバル2016」を開催し、高崎市出身の世界的ギタリスト布袋寅泰さんのライブなどを行い、2万5千人もの人たちを魅了した。開設5周年となる2019年には、高崎アリーナにて「タゴスタジオミュージックフェスティバル2019」を開催し、人気バンド「くるり」や「wacci（ワッチ）」などが演奏を披露する他、地元出身の人気バンド「Ivy to Fraudulent Game（アイヴィートゥーフロウジュレント ゲーム）」や「農大二高吹奏楽部」などが観客を沸かせた。また、2016年、2019年ともに、タゴスタジオミュージックフェスティバルと同時に開催されたオーディションには、全国から1000組以上の応募があり、才能の発掘にも力を注いできた。

ミュージックフェスティバル2019

音楽レーベルとしてのスタート

音楽プロデューサーとして数々のミュージシャンのプロデュースや、オーディション審査員などを経験してきた多胡氏は、タゴスタジオ高崎の開設当初から、いつか地元に眠る才能を発掘し、世に送り出したいという想いがあった。タゴスタジオミュージックフェスティバルの中で開催したオーディションもその一環の取り組みである。

そしてこの度、タゴスタジオ高崎から音楽レーベルを始動すると共に、第一弾アーティストとして「KIE Anderson（キエ・アンダーソン）」さんのデビューを発表した。キエ・アンダーソンさんは2019年に開催したオーディションにおいて、全国からの応募1027組の中から最優秀賞を受賞した、高崎市在住のシンガーソングライター。中学2年生の頃から、高崎駅周辺で路上ライブに取り組んできたという。

キエ・アンダーソンさん（24）

デビュー曲の「ピンクレモネード」は、ユーチューブでミュージックビデオが無料公開されている他、アップルミュージックやアマゾンミュージック、スポティファイ、ラインミュージックなど、主要楽曲配信サービスにて10月4日から配信されている。

今後も、同レーベルから地元の若い才能を発掘・育成し、世に輩出していくとの事。メードイン高崎の音楽が世界に轟くよう、今後の取り組みに期待したい。

ミュージックビデオ「ピンクレモネード」 YouTube

「ピンクレモネード」配信サービス一覧

新風会所属議員一覧　～市政に関するご相談はお近くの議員まで～

会 長
田中 治男
たなか はるお
高崎市八幡原町2054
☎027-346-3287

副会長
渡邊 幹治
わたなべ かんじ
高崎市倉賀野町1684
☎027-346-6133

副会長
根岸 赴夫
ねぎし ゆきお
高崎市上中居町407-5
☎027-326-0635

幹事長
石川 徹
いしかわ とおる
高崎市箕郷町東明屋106-1
☎027-371-3344

副幹事長
時田 裕之
ときた ひろゆき
高崎市浜川町1799
☎090-4948-4450 ☎027-344-4276

政調会長
長壁 真樹
おさかべ しんじ
高崎市中室田町甲525
☎027-374-3384

副政調会長
後藤 彰
ごとう あきら
高崎市乗附町1563-27
☎027-328-5100

議会対策委員長
松本 賢一
まつもと けんいち
高崎市新町1652-5
☎090-6033-8421

広 報
清水 明夫
しみず あきお
高崎市根小屋町2095-3
☎050-5375-2532

会 計
丸山 芳典
まるやま よしのり
高崎市倉渕町権田138-1
☎090-2725-0817

会計監査
後閑 太一
ごかん たいち
高崎市十文字町150-1
☎027-374-0416

顧 問
柴田 和正
しばた かずまさ
高崎市金井淵町259
☎027-343-7161

顧 問
柴田 正夫
しばた まさお
高崎市下中居町47
☎027-322-8347

顧 問
丸山 和久
まるやま かずひさ
高崎市江木町1111-1
☎027-323-8855

後閑 賢二
ごかん けんじ
高崎市塚田町222-2
☎027-373-2214

柄沢 髙男
からさわ たかお
高崎市上里見町197
☎027-374-4304

議 長
白石 隆夫
しらいし たかお
高崎市石原町4049
☎027-325-5983

飯塚 邦広
いいづか くにひろ
高崎市吉井町岩崎687-3
☎090-5427-2201

大竹 隆一
おおたけ りゅういち
高崎市吉井町片山895-2
☎027-387-4390

副議長
片貝 喜一郎
かたかい きいちろう
高崎市和田町6-3
☎090-1808-7448

樋口 哲郎
ひぐち てつろう
高崎市吉井町馬庭827-1
☎090-3245-0195

大河原 吉明
おおかわら よしあき
高崎市京目町1634-6
☎090-9385-8680

青木 和也
あおき かずや
高崎市福島町740-7
☎090-5442-8248

高崎市議会 新風会
〒370-8501
群馬県高崎市高松町35番地1
新風会ホームページ
http://www.shinpukai.com/